

[概要]

都市システムの研究は、地域分化や地域経済成長の解明に貢献する。また、都市システムの連結構造は社会経済の発展とともに変化するので、連結構造の変化傾向を知ることも重要である。したがって、地域経済や社会経済の変化を知るうえで都市システム研究は有用であると考えられるが、日本の都市システム研究には文化的な指標を用いた研究があまりみられず、社会的な指標や経済的な指標を用いた研究が多い。そこで、本研究では、文化的な指標である日本人アーティストの活動範囲を用いて、日本における都市の階層構造を説明することが可能かを検討することを試みた。分析の結果、既存研究で見出された文化的機能を指標にした6大都市・広域中心都市・首都圏の衛星都市・県庁所在都市という序列が、本研究でも見受けられた。